

# 教育の質的転換を目指すICT利用

## ICT利用による教育改善研究発表会 発表募集要項

この発表会は、全国の国公立大学・短期大学教員を対象に、教育改善のためのICT利用によるFD（ファカルティ・ディベロップメント）活動の振興普及を促進・奨励し、その成果の公表を通じて大学教育の質的向上をはかることを目的として、平成5年より実施しています。

アクティブ・ラーニング（能動的学修）<sup>\*1</sup>、双方向型授業、反転授業、PBL<sup>\*2</sup>、TBL<sup>\*3</sup>、教室外の事前・事後学修<sup>\*4</sup>、協調・協働学修などの取り組みで、教育改善効果が見られるものに限定します。

優れた発表に対しては、文部科学大臣賞や協会賞を授与し、その教育業績を顕彰します。これまで文部科学大臣賞5件、協会賞32件、奨励賞46件などを授与し、教育改革へ貢献しています。

平成28年度の発表を下記のとおり募集いたしますので、ふるってご応募下さい。詳細は当協会のホームページ（次ページ末にURL記載）にも掲載しています。

日程：平成28年8月9日（火）

場所：東京理科大学 森戸記念館

東京都新宿区神楽坂4-2-2 ※神楽坂キャンパスの校舎から少し離れているので、マップを参照下さい。

アクセス <http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

キャンパスマップ [http://www.tus.ac.jp/info/access/gmap/kag\\_gmap.html](http://www.tus.ac.jp/info/access/gmap/kag_gmap.html)

主催：公益社団法人 私立大学情報教育協会、後援：文部科学省(予定)

### ■応募要件

以下の要件のすべてを満たしているものとします。

- (1) 大学、短期大学の教員が主体の研究発表であること。
- (2) 個人・グループの取り組み、または学部・学科などの組織的取り組みであること。
- (3) 学部、学科の教育目的・目標の達成に寄与しているものであること。
- (4) ICTの利用により教育改善効果が認められるもの。

### ■発表内容

- 教育改善の目的・目標 問題の所在、研究の目的・目標を明瞭にしてください。
- 教育改善の内容と方法 ICTを利用して問題をどのように改善しようとしたのか、その経緯を明らかにしてください。
- 教育実践による教育効果 実践による教育効果とエビデンスを示して下さい。

### ■発表時間

1件につき20分（発表13分、質疑応答5分、機材準備2分）を予定しています。

### ■発表方法

情報機器を使った効果的な発表をお願いします。

<参考：授賞の基準> 授賞の基準は、以下を満たしているものとします。

#### ・文部科学大臣賞

- (1) 教育改善の目的・目標が顕著に達成されているものであること。
- (2) ICTを利用した教育改善の内容と方法が画期的であること。
- (3) 他の教育分野での応用・展開が十分期待できるものであること。
- (4) 日本の高等教育の向上に資することが極めて期待できるものであること。

#### ・私立大学情報教育協会賞

- (1) 教育改善の目的・目標が達成されているものであること。
- (2) ICTを利用した教育改善の内容と方法に新規性があること。
- (3) 他の教育分野での応用・展開が期待できるものであること。

#### ・奨励賞

- (1) 教育改善の目的・目標が達成されているものであること。
- (2) 今後のさらなる発展・展開が期待できること。

※1 従来のような知識の伝達・注入を中心とした授業から、教員と学生が意思疎通を図りつつ、一緒になって切磋琢磨し、相互に刺激を与えながら知的に成長する場を創り、学生が主体的に問題を発見し解を見いだしていく学修。

※2 問題発見・問題解決型学修。

※3 チーム基盤型学修。

※4 学生に授業のための事前の準備（資料の下調べや読書、思考、学生同士のディスカッション、他の専門家等とのコミュニケーション等）、授業の受講（教員の直接指導、その中での教員と学生、学生同士の対話や意思疎通）や事後の展開（授業内容の確認や理解の深化のための探究等）を促す教育上の工夫、インターンシップやサービス・ラーニング。

## ■発表申込費と参加費

無料（加盟・非加盟に関わらず無料とします）

## ■申込方法と締切

- (1) 申込みは原則として研究発表者（大学・短期大学の教員で、当日の発表者）1人につき1件とさせていただきます。
- (2) Webから申込み下さい。下記サイトの「発表申込みへ」ボタンを押し、画面表示に従って入力下さい。  
「発表申込」「シラバス」（またはそれに準ずるもの）を送信下さい。  
申込サイト <http://www.juce.jp/LINK/houhou/>
- (3) シラバス（本発表で扱う授業の内容や構成がわかるような資料）は、申込み画面に表示される送信機能を利用して送信下さい。

**申込締切 平成28年5月4日（水）**

申込内容で当協会が取得する個人情報は、次の目的にのみ使用します。「大学名、氏名、所属（学部、部署）」は、発表者として発表会開催要項、当協会Webに開示します。「電子メールアドレス、大学または自宅の住所、電話番号、FAX番号」は、発表確定等の通知や今後実施する事業の案内の際に、連絡先情報として使用します。

## ■選考の方法

**書類選考：**発表申込書について適格性を確認します。

**1次選考：**発表会の発表内容および発表抄録に基づき、2次選考の対象となる研究発表を選考します。

**2次選考：**1次選考の発表内容を精査し、授賞を決定します。

## ■発表会に関するスケジュール

発表申込締切	5月4日（水）
書類選考結果の通知	5月10日（火）
発表の抄録提出締切（A4版、4ページ）	7月15日（金）
発表会（1次選考）	8月9日（火）
1次選考結果の通知	8月10日（水）
2次選考結果の通知	9月30日（金）（予定）
受賞者の表彰	11月25日（金）

## ■ICTを利用した教育改善に関する本協会の実施事業

本協会ではICTを利用した教育改善に関する発表を「ICT利用による教育改善研究発表会」と「教育改革ICT戦略大会」で同時期に募集しますので、下表の発表募集内容の比較をご覧ください。応募下さい。

	ICT利用による教育改善研究発表会	教育改革ICT戦略大会
開催日	平成28年8月9日（火）	平成28年9月8日（木）
開催場所	東京理科大学 森戸記念館	アルカディア市ヶ谷（私学会館）
申込者	大学・短期大学の教員	大学・短期大学の教職員
発表内容	・ICT利用による教育改善の取り組みと効果 ・教育の実践事例と結果を対象	・ICT利用による教育改善の取り組みや、教育学修支援の取り組みなど ・計画・試行段階も可能
授賞の有無	有り	無し

※教育改革ICT戦略大会への発表申込は <http://www.juce.jp/LINK/taikai/16happyo/> よりお願いします。

## ■問い合わせ

公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

〒102-0073千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4F TEL:03-3261-2798/FAX:03-3261-5473

E-mail: [info@juce.jp](mailto:info@juce.jp) <http://www.juce.jp/LINK/houhou/>